山西小学校 学校運営協議会議事録

第4回 令和6年2月28日(水)

出席者:校長、教頭、蓮實、大島、井上、柴田、三宅、小宮、國分、小林、宮戸、山下

- 1 開会の挨拶
 - (1)会長あいさつ
 - (2)学校長あいさつ
- 2 議事 (司会:宮戸会長)
 - (1) 会長情報交換会の報告(宮戸・井上)
 - ・二宮小の登校の仕方についての情報
 - ・一色小の地域のアーティストとの交流「美術展」、「友情の山」の活用
 - ・次年度は地域学校協働活動コーディネーターも組織に位置づける
 - ・「にのみや学園」としての取り組む
 - (2)施設一体型小中一貫校の研究会の報告 ※町のHPに議事録あり
 - ・ロードマップの作成し、地域の意向をふまえて進めていく
 - (3)令和5年度 学校運営協議会活動報告
 - ①見守り部会
 - ・見守り状況報告
 - ・これまで54人の方が見守り活動していたが、現時点で2人減った
 - ・見守りをしている方に感謝のお手紙などを渡すことができたらいい
 - →学校と見守り部会連名で感謝の手紙を送りたい

②学習支援部会

- ・1年生生活科「むかしあそび」を実施した
- ・ゲストティーチャーやボランティアの発掘、確保が課題
- →保護者向けのボランティア募集の原案を作成した
- →PTAと連携していきたい ※学校と地域学校協働活動コーディネーターで調整していく
- ・学校運営協議会の活動とPTAとしての活動の整理が課題
- →マチコミメール等でその都度募集して登録してもらう方法もある
- →コミュニティスクールの認知度を上げていく必要がある
- →自主性のある活動としていきたい
- ・コーディネーターについて(活動時間を増やすように町への要望したい、職員室に活動場所を設けた)

- ③環境美化部会
- ・地域の方が自宅で育てたサクラソウをプランター10個ほど用意できる(毎年できる)
- →次年度は肥料代などを CS 交付金から支出
- ・中庭の管理について PTA との連携をしていきたい
- →学年始めに PTA のサポーターズやイベントの委員長と相談したい
- →活動する時に単発で募集して声をかけるほうがやりやすい
- ④放課後子ども教室
- ・参加人数が過多
- →学年を分けての開催を検討
- ・開催日→熱中症の危険がある時期は避ける
- ・スタッフの確保が課題
- →スタッフをマチコミメールで募集できるが、人数の上限がある ※報酬も発生する
- ・活動内容の検討
- →学習をしたい子への対応を検討
- (3)令和5年度 学校運営協議会 会計について
 - ・学習支援(講師)謝礼を充実させたい
- (4) 今後の展望
 - ①学校運営協議会とPTAの連携について ※各委員会に出席
 - ・環境美化-PTA サポーターズ委員会(例)卒業式の花の準備
 - ・見守り部会-PTA 地区代表委員会 (例)通学路安全マップ
 - ・学習支援部会—PTA イベント委員会(例)地域人材を活用したイベントの実施
 - ②開校 50 周年に向けて
 - •令和6年度 準備委員会
 - •令和7年度 実行委員会
 - ③性教育について
 - →PTA と学校が主催で実施
- (5) 来年度にむけて「学校運営協議会委員継続のお願い」(教頭)
- 3 閉会